

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	鳥取県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 鳥取県理容美容専門学校

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門	理容	夜・通信	60単位	6単位	
	美容	夜・通信	60単位	6単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校事務室にて閲覧公開
-------------

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	鳥取県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 鳥取県理容美容専門学校

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校事務室にて閲覧公開
-------------

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	理容組合代表	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	業界代表としての様々な提言
非常勤	美容組合代表	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	業界代表としての様々な提言
非常勤	理容店経営	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	理容分野に関する授業内容、技術指導への様々な提言
非常勤	理容店経営	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	理容分野に関する授業内容、技術指導への様々な提言
非常勤	美容店経営	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	美容分野に関する授業内容、技術指導への様々な提言
非常勤	美容店経営	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	美容分野に関する授業内容、技術指導への様々な提言
非常勤	美容店経営	3年 (2018.6.19 ~ 2021.6.18)	美容分野に関する授業内容、技術指導への様々な提言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	鳥取県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 鳥取県理容美容専門学校

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>○年度当初、各授業担当者に教育課程表・年間行事予定表等を配付し、年間授業計画作成を連絡。</p> <p>○4月の授業開始(最初の授業)において、年間授業計画を生徒に公表し説明を行い、外部へは学校事務室で閲覧公開する。</p> <p>○最終的な到達目標は、理容師・美容師国家試験合格であるため、各単元ともに国家試験出題範囲と内容において、6割から8割以上の得点を得ることを目標とする。</p> <p>○理容科、美容科ともに同様の扱いとする。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>・各授業担当で各授業の最初に生徒へ公表並びに説明。 ・外部へは学校事務室で閲覧公開。</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>○学則に成績・考査並びに進級、卒業の認定に関する規定を記載。</p> <p>※厚生労働省告示「理容師(美容師)養成施設の教科課程の基準」並びに厚生労働省通知「理容師(美容師)養成施設の基準の運用について」に準拠</p> <p>○各学期において定期考査を実施し、成績及び出席状況を把握し、学年末において進級、卒業の認定を行う。</p> <p>○理容科、美容科ともに同様の扱いとする。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>○各学期ごとに定期考査を実施し、年間を通じた平均点60点以上を合格と認定する。</p> <p>○成績評価の指標は、理容師・美容師国家試験の出題範囲と内容において、概ね6割から8割以上の得点を到達目標とした定期考査の得点を指標とし、さらに授業態度等を加味して100点満点で評価する。</p> <p>○履修の認定は、「理容師（美容師）養成施設の教科課程の基準の運用について」に準拠し、教科課目ごとに欠席時間数が5分の1以内とする。</p> <p>○成績分布については、生徒数が少人数であるため、一覧表で把握している。</p> <p>○理容科、美容科とも同様の扱いとする。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各授業担当者が生徒へ公表し説明。</li> <li>・外部には学校事務室で閲覧公開。</li> </ul>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>○本校学則に明記 厚生労働省告示「理容師（美容師）養成施設の教科課程の基準」並びに厚生労働省通知「理容師（美容師）養成施設の教科課程の基準の運用について」に準拠し、学則に明記。 各学年で学習する全ての教科課目の履修、修得を認定された者は、進級並びに卒業を認定する。</p> <p>○理容科、美容科ともに同様の扱いとする。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則に明記し、生徒に説明する。</li> <li>・外部には学校事務室で閲覧公開。</li> </ul>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	鳥取県理容美容専門学校
設置者名	学校法人 鳥取県理容美容専門学校

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校事務室にて閲覧公開
収支計算書又は損益計算書	学校事務室にて閲覧公開
財産目録	学校事務室にて閲覧公開
事業報告書	学校事務室にて閲覧公開
監事による監査報告（書）	学校事務室にて閲覧公開

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報（理容科）

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門	理容	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼間	2010/67 単位時間/単位	570/19 単位時 /単位	単位時間 /単位	1440/48 単位時間/ 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		1人	0人	2人	11人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 「理容師養成施設指定規則」並びに「理容師養成施設の教科課程の基準」に準拠する教育課程を編成。実習を伴う教科課目と講義による教科課目を設置。
成績評価の基準・方法
（概要） 各学期ごとに定期考査を実施し、年度末に評価点が100点満点で60点以上の教科課目の修得を認める。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各学年で学習する全ての教科課目の履修、修得を認定された者は、進級並びに卒業を認める。
学修支援等
（概要） 欠席時間数が5分の1を超えた場合、欠席時間数が3分の1以内の者が所定の手続きをした場合、補習授業を認める。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
1人 (100%)	0人 (0%)	1人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 理容サロンに就職した。			
(就職指導内容) 本人の希望を尊重して理容業への就職を指導した。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 理容師国家資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		

### ①学科等の情報（美容科）

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
衛生		専門	美容	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	実験
2 年	昼間	2010/67 単位時間/単位	570/19 単位時 /単位	単位時間 /単位	1440/48 単位時間/ 単位	単位時間 /単位
		単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80人		44人	0人	2人	14人	16人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要）
「美容師養成施設指定規則」並びに「美容師養成施設の教科課程の基準」に準拠する教育課程を編成。実習を伴う教科科目と講義による教科科目を設置。

成績評価の基準・方法
(概要) 各学期ごとに定期考査を実施し、年度末に評価点が100点満点で60点以上の教科課目の修得を認める。
卒業・進級の認定基準
(概要) 各学年で学習する全ての教科課目の履修、修得を認定された者は、進級並びに卒業を認める。
学修支援等
(概要) 欠席時間数が5分の1を超えた場合、欠席時間数が3分の1以内の者が所定の手続きをした場合、補習授業を認める。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
12人 (100%)	0人 (0%)	10人 (83%)	2人 (17%)
(主な就職、業界等) 美容サロン並びに美容業に関連する業種に就職した。			
(就職指導内容) 本人の希望を尊重し、美容サロン、美容関連の業種への就職を指導した。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32人	4人	12.5%
(中途退学の主な理由) ・自己都合による退学。 ・専門分野への理解が不十分なまま入学したことによる進路変更。 ・学習意欲の低下による進路変更。		
(中退防止・中退者支援のための取組) 専門分野の授業内容や卒業後の進路状況について、オープンキャンパス、学校案内等を通じて徹底する。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容科	120,000 円	360,000 円	870,000 円	施設整備費、実習費、実習教材費等
美容科	120,000 円	360,000 円	880,000 円	施設整備費、実習費、実習教材費等
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス： <a href="http://www.toribi.ac.jp">www.toribi.ac.jp</a> に掲載済み。		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
①学校関係者評価委員会を令和元年度に設置した。令和2年1月27日に委員会を開催し、5項目(教育課程、授業内容・研修、生徒支援・生徒募集、教育環境、学校運営)について評価と提言を受け次年度の改善に活かした。 ②令和2年度は、5月に自己評価表を策定し各評価委員に送付、9月には中間評価を実施し各評価委員に送付し意見や提言を受ける。また、3学期に委員会を開催する予定。いずれも、ホームページに掲載する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
美容店経営	2年 (2019.4.1~2021.3.31)	業界代表者
美容店経営	2年 (2019.4.1~2021.3.31)	業界代表者
理容店経営	2年 (2019.4.1~2021.3.31)	業界代表者 保護者
元鳥取県立高等学校校長	2年 (2019.4.1~2021.3.31)	教育関係者
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス： <a href="http://www.toribi.ac.jp">www.toribi.ac.jp</a> に令和元年度学校評価自己評価表及び令和2年度学校評価自己評価表を掲載済み。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページアドレス： <a href="http://www.toribi.ac.jp">www.toribi.ac.jp</a> ホームページまたは電話で資料請求が可能である。
--



